

**令和元年度草の根・人間の安全保障無償資金協力  
「地方における腫瘍外科と精神保健の医療改善のための移動診療車整備計画」  
供与式の実施**

2021年3月2日、「楓の葉」アルメニア・カナダ・メディカルクリニックにおいて、令和元年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「地方における腫瘍外科と精神保健の医療改善のための移動診療車整備計画」(供与限度額:29,917米ドル)の供与式を行いました。式典には山田淳在アルメニア大使、ヴァージェス・アヴァキャン「楓の葉」アルメニア・カナダ・メディカルクリニック代表、アルメン・イエガニャン外務省北米局長等が出席しました。

本プロジェクトでは、「楓の葉」アルメニア・カナダ・メディカルクリニックに移動診療車両1台が整備され、これにより、アルマヴィル州、アララト州、ゲガルクニク州、コタイク州、シラク州における21のコミュニティの貧困層や社会的弱者が移動診療を受けられるようになります。また、地方の外来クリニックの職員や医療ボランティアが教育的支援を受けられるようになり、医療従事者への専門的な研修の質の向上も期待されます。

式典では、冒頭、アヴァキャン・クリニック代表が歓迎の意を表し、今回整備した移動診療車両により、複数の農村地域の貧困層や社会的弱者に医療サービスを提供できるようになったことに対し、日本政府及び当館への謝意を述べました。

これに対し、山田大使より、今回の移動診療車両の整備により、移動診療従事者が地方の外来クリニックの職員や医療ボランティアに教育的支援を提供できるようになることを嬉しく思う旨述べました。また、健康増進は人の創造性や幸福において重要な役割を果たすとともに、経済活動の拡大や長期的な経済発展を直接後押しするものであり、本プロジェクトがその一助となることを期待する旨述べました。

さらに、「楓の葉」アルメニア・メディカルクリニックの関係者等が山田大使及び日本政府に本プロジェクトに対する謝意を表明しました。



供与した医療診療車両



供与車両につき説明を受ける山田大使



アヴァキャン・クリニック代表によるスピーチ



山田大使によるスピーチ



式典の様子



クリニック関係者等と